

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公開番号】特開2004-40179(P2004-40179A)

【公開日】平成16年2月5日(2004.2.5)

【年通号数】公開・登録公報2004-005

【出願番号】特願2002-190487(P2002-190487)

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 12/14

G 0 6 T 1/00

【F I】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 12/14 3 1 0 Z

G 0 6 T 1/00 5 0 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月27日(2005.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像に電子透かしを埋め込む電子透かし埋込装置において、

前記画像に記された日付を用いて電子透かしを生成し、生成した当該電子透かしを前記画像に埋め込むことを特徴とする電子透かし埋込装置。

【請求項2】

画像に電子透かしを埋め込む電子透かし埋込装置において、

前記画像が作成された日付、前記画像が編集された日付、または前記画像が保存された日付のいずれかを用いて電子透かしを生成し、生成した当該電子透かしを前記画像に埋め込むことを特徴とする電子透かし埋込装置。

【請求項3】

前記電子透かしを、前記画像に記された日付にかかるように埋め込むことを特徴とする請求項1または2に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項4】

前記画像に記された日付を隠蔽し、

前記電子透かしを隠蔽前の前記画像または隠蔽後の前記画像に埋め込むことを特徴とする請求項1または2に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項5】

前記電子透かしを、任意に特定された領域に埋め込むことを特徴とする請求項1~4のいずれか1項に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項6】

前記電子透かしを、改竄されると破壊されやすいフラジャイル方式またはセミフラジャイル方式によって生成することを特徴とする請求項1~5のいずれか1項に記載の電子透かし埋込装置。

【請求項7】

画像に埋め込まれた電子透かしを検出する電子透かし検出装置において、

請求項 6 に記載の電子透かし埋込装置によって前記画像に埋め込まれた前記電子透かしが破壊されている場合に、利用者にアラームを発して知らせることを特徴とする電子透かし検出装置。

【請求項 8】

画像に埋め込まれた電子透かしを検出する電子透かし検出装置において、
前記画像に埋め込まれた前記電子透かしから日付情報を抽出し、当該日付情報を、前記
画像に記された日付またはメッセージデータに含まれる日付または前記電子透かしに含ま
れるチェックコードと比較することを特徴とする電子透かし検出装置。